

岐阜市立合渡小学校で防災講座を行いました

令和7年6月24日（火）、岐阜市立合渡小学校で6年生53名に水害と地震の防災講座を行いました。学校は長良川と伊自良川の合流点付近に位置し、浸水リスクの高い地域にあります。当日、6年生は防災DAYでした。

水害の講座では、合渡地区でも甚大な被害のあった昭和51年の9.12豪雨災害や、A1語り部「伊勢湾太郎さん」との対話体験を通して伊勢湾台風について学習しました。

地震の講座では、岐阜県で134年前に発生した大規模地震である濃尾地震などについて学習し、自分たちの住んでいる地域の建物倒壊危険度や液状化危険度をハザードマップで確認しました。

最後に、竜巻・雲を作る実験、液状化実験を行い、児童たちは元気いっぱい積極的に参加し、仕組みを考え質問をしながら楽しんで学んでいました。

今回の講座が、児童たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

なお、講座の様子は中日新聞に取材頂きました。

水 害



地 震

